



地区と学校の合同運動会には、地域の一人として参加します。
朽木



九九道場（暗唱確認）は市内の小学校に広がっています。
新旭

特集2

地域から学校へ 学校から地域へ

☎ 地域教育連携室 (25) 85665



やさし今津の灯ろうを「はなまる広場（学校応援団）」と一緒に作りました。
今津



学校を会場に地域ボランティアまつりを開催し、多くの中学生が参加しました。
安曇川



栗マラソンの受付案内や給水所で中学生が活躍してくれました。
マキノ



ボランティアへのメール配信で学校からのお知らせがすぐに届きます。
朽木



家庭科では、きめ細やかなサポートをしています。
高島



特色ある学校行事を、地域全体で支援しています。
マキノ



地域の声で、地域学校協働本部設立準備会を開催しました。
今津



ボランティア団体と学校との連携も進みました。子どもが育てたお芋を焼き芋にしました。
安曇川

高島の未来を担う子どもたちを地域全体で育むため、平成30年度から市内全ての小中学校でスタートした地域学校協働活動はボランティアの皆さんの力によって広がりを見せています。

活動を支える体制

各中学校区に配置された地域学校協働活動推進員（コーディネーター）が、公民館や学校を拠点に地域と学校をつなぐ活動をしています。地域によっては、学校支援ボランティアや学校運営協議会の委員、子どもに関係するさまざまな地域団体から構成された地域学校協働本部を組織しています。本部会議では、学校支援活動の在り方だけでなく、地域や学校での子どものおやすみなどについて話し合う場にもなっています。また、学校ごとにボランティアの会を組織し、継続して活動に取り組んでいる地域もあります。

広がる活動 つながる地域

地域から学校へ、学校から地域への支援活動を通じ、子どもの学びや成長を地域全体で支えるとともに、地域と学校がパートナーとして連携・協働し「学校を核とした地域づくり」を目指しています。

子どもたちと交流することは、地域の人たちにとって生きがいや地域のつながりを感じられる場にもなっています。また、子どもたちにとっては、地域の人からの温かい励ましを受けられることや自信を育む場にもなっています。

このように双方向の活動により地域コミュニティが活性化し、そこで育った子どもたちが高島市に愛着を持ち、未来の地域を創るということにつながるものと期待しています。学校支援活動や児童・生徒による地域行事への参加は、まだ単発的で小さな点かもしれませんが、線となり、面となって地域全体をつないでいきます。

今後も学校・地域の皆さんの連携・協働をお願いします。

各地域のコーディネーターと拠点

(左上から)

- 三田村治夫さん 湖西中学校・学而事室
- 谷口良一さん マキノ公民館
- 福田龍己さん 今津東小学校 はなまる広場
- 駒井佐和子さん 朽木東小学校・やまびこルーム
- 中村真奈美さん 高島学園地域学校協働本部
- 梅村頼子さん 安曇川中学校 安中カフェ教室



学校支援ボランティアの声

- 地域学校協働活動推進員さんのおかげで、気軽に学校の中に入れるようになった。
- 学校支援活動を通して、学校の現状や子どもたちのようすがよくわかった。

子どもたちの声（学校支援ボランティアへのお礼）

- 私たちの安全を見守っていただいたり、足が痛くて、くたくたな時に『がんばれ！あとちょっとやで』など応援してくれたりしてすごく元気が出ました。皆さんのおかげでがんばれました。（ふるさとウォークから 中学1年生）



地域のさまざまな行事を中学生の力で盛り上げます。
高島



ふるさとウォークでは、コース見守りなど、多くのボランティアに協力いただきました。
新旭